

新型コロナウイルス PCR 検査におけるミスについて

令和 2 年 4 月 4 日に実施した PCR 検査での事務処理ミスにより、患者様と
そのご家族、済生会熊本病院の関係者の皆様、また、市民の皆様に、大変なご心
配とご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

検査ミスの原因は PCR 検査機器を制御するパソコンに検体番号を入力する
際に検体番号を未入力であったため、行ずれが発生したことによるものです。

再発防止策として以下の取り組みを徹底し、番号の欠落・重複がないことを
確認するとともに、検体の入れ違い防止を図ってまいります。

- (1) 検体を検査用チップ等に移す作業など、検体の入れ違いが発生する作業の
時は、2 名以上で番号を読み合いながら作業を実施する。
- (2) PCR 制御用パソコンへの入力時に、2 名以上で入力内容を確認する。
- (3) 陰性についても事例番号と検体番号を突合せせる。

二度とこのようなミスが発生しないよう、検査員と事務職員を増員し体制を
強化するとともに、職員一人ひとりが緊張感をもって業務を遂行してまいりま
す。